

令和5年度
小規模多機能型居宅介護事業
「サービス評価」



NPO法人 宅老所 心
小規模多機能型居宅介護事業所 心のさと

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	2人	0人	6人

前回の改善計画	・バラツキで出ないように声掛け方法や支援内容を統一する。（チームケア） ・支援内容の作成・修正などがスムーズに行えるように担当制の導入。 ・スタッフ会議の時間の見直し。
前回の改善計画に対する取組み結果	新規ご利用者の情報を朝のミーティングと書面にて情報を共有しているが、上手く共有出来ていないこともあった。 会議時間の変更とハイブリッド形式を導入する。参加できないときは、議事録を参照するように伝える。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	6	0	0	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	5	1	0	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	0	6	0	0	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	5	1	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝礼、振り返り、個別カンファ（ケース検討）などで情報を共有する事が出来ている。 ・インテーク、その後のアセスメントによって必要な支援を検討し、利用前に情報共有が出来ている。 ・ご利用者及びご家族の困りごととは何かを会話を通じて情報収集するように心がけている。また、職員間で支援内容の変更など都度協議して対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・体験や初めてご利用になった利用者には、声掛けをしているが十分でないと感じる。また、情報共有の際、紙ベースでの共有が主であるようになっている。 ・担当制の導入や支援内容の作成・修正が出来ていないご利用者もいる。 ・新規ご利用者が、一度に増えたことで手いっぱいになり、十分な支援が出来ていないこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・支援内容の作成・修正などがスムーズに行えるように担当制の導入。 ・スタッフ会議などへの参加を促し、その場で意見交換をこれまでよりできる環境を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和6年2月

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー

大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画

- ・ケアプランの一覧表（簡単な）を作成する事で、常に目が通せるようになる意識が変わるのではないかと
思う。
- ・振り返りを多数の職員で実施する事が難しい時は、リーダーが聞き取りを出勤職員に行い、少数で（最低
2名）で実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ライフサポートプランなどに目を通す時間があまりとれずに全員の把握は出来ていない。
- ・振り返りは、可能な限り実施出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	2	4	0	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	2	4	0	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	3	3	0	6
⑤	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	4	1	0	6

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・できる限り振り返りを行い課題を見つけ改善に取り組んでいる。
- ・ご本人、ご家族の希望の聞き取りや支援内容からゴールを理解できている。また、ご本人からの発言などは、ミーティングで共有しその後の検討課題に出来ている。
- ・ご利用者やご家族の「やりたい」を実現（リハビリなど）出来るように支援している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ケアプランの把握が出来ていないので、目指したかかわりが取れていない。
- ・リーダー業務をこなしているだけになっている。
- ・業務に追われ情報を読み込むことが出来ていない事がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・ケアプランが常に目が通せるようになる環境を作る。
- ・情報を得るための環境を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
3. 日常生活の支援	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画	・ご利用者の状態に変化に対してケース会議など設ける時間を作る。 ・ご本人の声をケア記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフ会議の中で、ケース会議を実施出来ている。また、ご本人の声をケア記録に残せる時と残せない時がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	3	2	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	0	6	0	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	6	0	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	0	6	0	0	6
⑥	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	5	1	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の日々の体調面・身体面・表情を観察して、朝礼や振り返りなどで情報を共有しながら介助・支援を行う。 ・ご利用者の状況に合わせたケアが出来ている（食事形態の変更・入浴前の状態確認・入浴介助の方法など） ・各職員が気づきを声に出し合い情報共有が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・当日に共有できても、翌日に繋がらない時がある。 ・記録を残す職員もいれば、書いていない職員もいる。 ・以前の暮らし方を10個以上も把握は出来ていない。 ・ご本人の気持ちに寄り添えていないのではと感じることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・共有内容が、翌日に繋がるように検討する。（業務日誌の見直しなど） ・記録の重要性を認識する。（研修への参加）	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	2人	0人	6人

前回の改善計画	・地域資源として何があるのかを情報収集し、スタッフ会議などで全体に周知する
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染が5類になったが、情報収集があまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	6	0	0	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	6	0	0	6
⑤	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	3	3	0	6
⑦	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	3	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人と地域との関係が切れないように民生委員さんとの繋がりを持つようにしている。 ・主にインテーク時、またご利用を継続している上で生じた課題によって理解・把握が出来ている。 ・送迎や連絡ノート・電話などを通じて家族との対話を心がけている。 ・アセスメントシートから情報を得ることが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関係などわからないことが多い。 ・自宅での過ごし方については、あまり把握できていない。 ・地域資源の情報集が出来ていない。 ・アセスメントシートに記載されていないことが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源として何があるのかを情報収集し、スタッフ会議などで全体に周知する ・地域資源についての勉強会を開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	5人	1人	0人	6人

前回の改善計画	・業務日誌を活用し情報共有を図る。また、全体メールにて情報を伝える。 ・ご利用者の状態に変化に対してケース会議など設ける時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	業務日誌や全体メールを活用して情報共有が出来ている。 早急な情報共有が必要な場合は、全体メールを活用し共有できている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	5	1	0	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	5	0	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	4	0	0	6
③	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	2	4	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の状態・ニーズ、ご家族の状況や希望に応じて柔軟にサービスを組み合わせて対応している。 ・事業所で気づいた課題などを関係者と共有する事で実現できている。 ・メールを活用して、情報共有が出来ている。 ・訪問看護や地域包括などの他事業所と連携を取る事が出来ている。 ・急な利用変更（ご家族の都合、ご本人の体調不良など）にも柔軟に対応が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々、変化されるご利用者のケアなどが中々、全職員に情報共有が出来ていないと思う。 ・コロナ禍であった為、ボランティアや保育園などとの交流があまり出来なかった。 ・ニーズに応じてのサービス提供の基準が統一しきれておらず、分かりにくい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・全体メールにて情報を伝え、周知する。 ・引き続き、ご利用者の状態に変化に対してケース会議など設ける時間を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
6. 連携・協働	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	2人	0人	6人

前回の改善計画	- 新型コロナウイルス感染が収束したら、事業所の広報などを通してイベントの案内をお知らせして参加してもらえるようにする。 - 気候の良い日は、散歩などをする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せた為、地域の方にイベント開催の案内を回覧してもらい開催することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	1	1	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	2	2	1	6
②	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	1	2	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	4	2	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- イベントの案内を作成し、地域の方へ配布し発信している。 - サービス担当者会議、地域ケア会議、ケアマネ連絡会などに参加している。 - コロナ禍が一旦終結し、徐々に地域・関係者との連携が再会できている。 - 看護師により医療連携シートを作成し、主治医に情報提供が来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 地域でのイベントは、新型コロナウイルス感染予防の観点からあまり参加できていない。 - 地域との関わりが少ない。（コロナ禍であった為） - 地域の方が、気軽に立ち寄れる事業所としての周知が不足している。 - 地域へ出向いての交流は、ほとんど無かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 事業所の広報などを通してイベントの案内をお知らせして参加してもらえるようにする。 - 地域でのイベントに参加できる機会があれば、参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
7. 運営	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	2人	0人	6人

前回の改善計画	- 運営推進会議を開催し地域・家族・ご本人から意見を聞く。（意見を言いやすい環境づくり） - 新型コロナウイルス感染が収束したら、地域と協働できる取り組みを実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染予防の観点から、書面会議のみでの開催になった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	3	2	0	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	6	0	0	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	2	1	6
③	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	2	2	1	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
2ヶ月に1回、運営推進会議を開催して意見を頂いている。 - ミーティングやスタッフ会議で意見を出し合うことができている。 - 職員として意見を言いやすい環境であり、すぐに支援に反映できる。 - ご家族からの意見を真摯に受け止め、運営に反映できるように考えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- コロナ禍であった為、事業所から地域へ出る機会がなく地域の方と話をする機会が少ない。 - 事業所の内容や事業所名を知っていただけない。知名度の低さが大きい。 - 積極的な地域との協働は出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 運営推進会議を開催しご家族・ご本人・運営委員から意見を聞く。 - 地域と協働できる取り組みを検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和6年2月
-----	--------

8. 質を向上するための取り組み

メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田
------	--------------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	3人	0人	6人

前回の改善計画	・法人で研修委員会が創設される事になった為、法人の研修にも積極的に参加をしてもらう。 ・外部研修にも日程が合えば、研修を勧める
前回の改善計画に対する取り組み結果	・法人研修に参加してもらうも参加人数が少なかった。外部研修には、勤務調整をしながら研修に参加してもらっている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	3	1	1	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	1	1	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	2	2	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	6	0	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・法人研修に参加できている。参加できないときは、伝達研修にて自己研鑽の機会が設けられている。 ・外部研修に参加し、自己研鑽に努めることが出来る。 ・資格取得の為、法人内での研修に参加できた。 ・リスクマネジメントの把握やヒヤリハットお事故報告を積極的にあげるようになっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・インシデントなどの再発防止への取り組みは、不十分に感じる。 ・自己のスキルアップの為の研修などは参加できていない。 ・研修を勧められるも時間が合わずに参加できず。 ・研修への参加者が少ないように感じる。 ・私用と重なる事が多く。研修に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・法人内研修に積極的に参加をもらい、自己研鑽をしてもらう。 ・外部研修にも日程が合えば、研修を勧める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年2月
9. 人権・プライバシー	メンバー	大石・鶴房・末谷・尾曲し・谷口・山田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	0人	0人	6人

前回の改善計画	・プライバシーに対して意識して排泄や入浴等の時にカーテンを使うなど配慮をする。 ・定期的に内部研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員が意識してカーテンなどを使用しプライバシーに対して配慮で来ている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	1	0	0	6
②	虐待は行われていない	6	0	0	0	6
④	プライバシーが守られている	1	4	1	0	6
⑤	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	1	0	6
⑧	適正な個人情報の管理ができている	1	3	2	0	6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・今年度が3名の方に成年後見制度を適用する事が出来た。 ・基本となる点なので、実現できている。 ・職員会議などで定期的に話し合いをして保っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人情報が記載された用紙（入浴表）がメモとして使用されたことがあった。 ・個人情報書類がご利用者の目に入りやすい場所に置いてる時がある。 ・事業所内での声掛け時や入浴時など、咄嗟の時に配慮が足りない場面がある。 ・認知症が重度のご利用者がおられる際は、ご自身で動きトイレの扉を開けたりされる事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシーに対して常に意識して介助するようにする。 ・法人研修でも身体拘束・虐待の研修があるので積極的に参加する。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 宅老所 心	代表者	村田 美穂子	法人・ 事業所 の特徴	通いサービスを中心に利用者の希望や状況に応じて訪問サービスや宿泊サービスを組み合わせて提供します。 日中、訪問、夜間とそれぞれ違う場面でも顔なじみのスタッフによる連続性のあるケアで、自宅での継続した生活を支援致します。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 事業所 心のさと	管理者	尾曲 秀樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	0人	0人	1人	2人	0人	7人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	来年度も、今回の様に目に見えた形で実施し全職員が参加できるようにする。	今回も全職員に目に見えた形で実施することが出来た。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	運営推進会議を開催して意見を頂戴する。
B. 事業所の しつらえ・環境	掲示板を活用し事業所のPRをする。	掲示板を活用することで、散歩される方が、立ち止まって掲示板を見ておられることが度々、見受けられた。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	引き続き、掲示板を活用して事業所のPRを行う。また、事業形態を分かりやすいようにする。
C. 事業所と地域の かかわり	コロナが落ち着けば、掲示板などを活用して事業所内のイベントの紹介などを案内させて頂く。	コロナウイルス感染症が5類になったことで交流会を開催することが出来た。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	掲示板などを活用して事業所内のイベントの紹介などを案内させて頂く。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを ささえる取組み	地域のイベントが開催された際は、参加させて頂く。	地域で開催されていたが、参加できなかった。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	地域のイベントが開催された際は、参加させて頂く。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	新型コロナウイルス感染が落ち着いた際に会議を開催させて頂き、意見を頂戴する。	コロナウイルス感染症が5類になった為、開催をする事ができた。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	会議を開催させて頂き、意見を頂戴する。
F. 事業所の 防災・災害対策	年2回訓練を実施する	消防署立ち合いの訓練は実施できていないが、訓練を実施した。	今年度、最終の運営推進会議の予定が、コロナウイルスにより運営推進会議が開催できず。意見を頂戴出来ていない。	消防署立ち合いのもとで避難訓練を実施する。